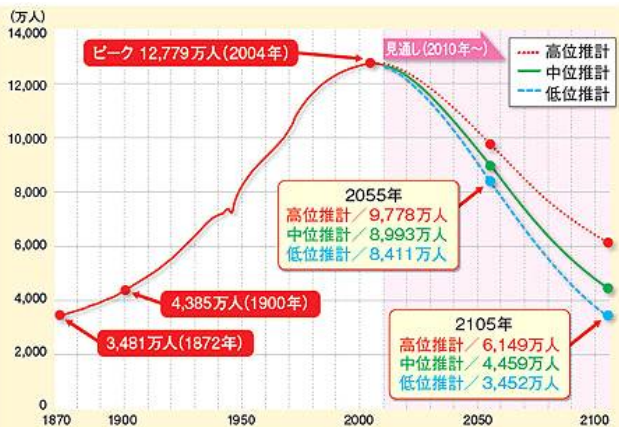


いつもお世話になり大変有り難うございます。いよいよ暑い夏がやってきましたが電力不足が心配されますので、早寝早起きに心がけ節電に気を配り、頑張っていきたいと思っています。今、日本にとって少子化対策と子育て支援は大きな課題だと考えます。政府は少子化対策の目玉であった「子ども手当」を財源不足を理由に昨年廃止しています。少子化は改善されず日本の人口は急激に減少することが予測されますので、子育て世代への支援が大切と考えます。6月定例議会の一般質問において、「小学校学童保育の充実」、「市民活動センター設立」、「市民活動助成金創設」について提案をしましたのでその内容を報告いたします。（詳しくは各務原市ホームページの録画中継をご覧ください。「各務原市」→「市議会」→「議会中継」→「録画配信へ」）

子育て支援において、『小学校学童保育』の充実を求める

日本の人口減少について



日本の人口は2004年に約1億2700万人となりピークを迎えました。今後は2055年におよそ9000万人、2105年に4400万人となり、今から約100年後の人口はピーク時の3分の1になる予測で、このままでは人類が経験したことが無いスピードで人口減少が進んでいきます。

社会全体で子育て世代の応援を

『子どもは地域の宝』です。地域が子育て世代を見守り、寄り添うことで、家庭の悩みが減り、子ども達の安全が守られます。一番の例が「通学路の見守り隊」です。

そして地域が子ども達から元気をもらって、活気ある社会にすることができると思います。



小学校学童保育の充実を求める

市の学童保育は小学校3年生（夏休みは4年生）まで、平日は延長して午後6時までとなっていて、4年生以降、平日午後6時以降、土日の保育はありません。働いて収入を得たい親や、社会にでて活躍したい女性が増えている今日、学童保育の充実は子育て支援に欠かせないと考えます。市は公設公営の学童保育を運営していますが、民間委託も検討し、民間の力や地域の力も借りて、親も積極的に参加して、子育て世代が安心して子育てができるようにサービスの拡大を目指す必要があると思います。今は4年生になった途端、家で1人で留守番することになり、親として心配になると思います。また、学校の空き教室を利用している場合が多く、十分なスペースが無いことも問題で改善が必要と考えます。



市政懇談会を開きます

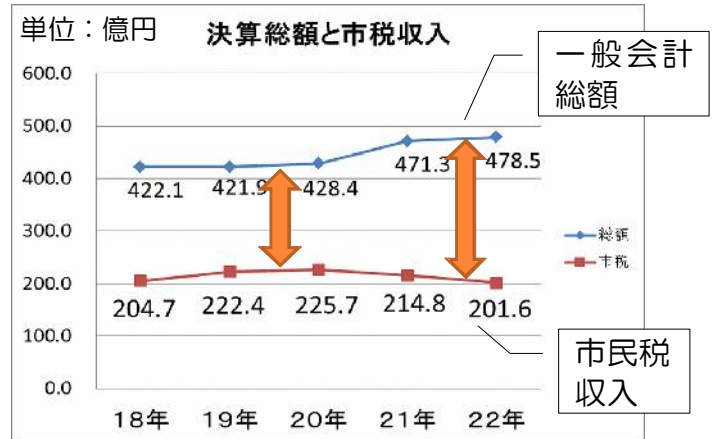
市政懇談会を順次開かせていただきます。各務原市の現状や課題を市民の皆さんと一緒に考えていきます。また、お聞きしたご意見を行政に届けたいと思っています。チラシやホームページでご案内させていただきますので気軽にお寄りください。宜しくお願いします。

市民活動センター設立、市民活動助成金制度創設を求める

① 先ず、各務原市財政の将来の課題をご理解ください。

高齢化が進み、社会保障費の増加により一般会計の総額が増加しています。しかし、平成20年のリーマンショック以降、市民の所得が減り市民税収入が減少しています。その結果一般会計の総額と市民税収入の差が年々開いています。その差を埋めるために地方交付税（国からの交付金）が増加しています。国は多額の借金を抱えており、地方交付税が今迄のように交付され続けるとは考えにくく、市の財政は厳しくなると思います。

各務原市一般会計の決算総額と市税収入



※市税収入は22年度はピークの20年度から24億減収

② 今は健全財政の各務原市でも、年々厳しさが増していきます。

そこで、市は正規職員を削減し、嘱託職員やパート職員の採用を増やし、民間委託を進め、人件費削減を目指しています。平成20年には1044人いた正規職員を平成26年には830人まで200人以上減らす計画です。（830人の中に消防署員168人も含まれます）更にカイゼン活動を進めて、市職員一人ひとりのマンパワーをレベルアップします。市議会議員の定数も次回の選挙から2人減らし24人とする事も決まりました。



③ 行政と市民が手を取り合ってまちをつくるのが大切になり、市民活動センター、市民活動助成金制度が必要と考えます。

市民活動センターとは：

人のために何かしてみたい、この地域課題をなんとかしたい等のこれからはじめたい方を応援するとともに、現在、ボランティアや地域の活動、NPO等で活動している方の困りごとなどをサポートしていきます。市民の力が高まる事で、行政・企業・市民が手を取り合って各務原市のまちをつくっていくことを目指します。



県内では岐阜市、大垣市、関市、可児市、多治見市で市民活動センターや助成金制度ができています。歴史街道でウォーキング、ダンスコンテスト、農業を通じた若者の就労支援など、町を活性化させる事業を市民が提案し、公開企画コンペで選ばれた事業に対して補助金が渡されます。市民自らが考えることで地域の活性化を目指します。



○議会インターネット中継について：「各務原市」又は、「杉山もとのり」のホームページから議会中継が録画でご覧いただけます。

また、私の日常の活動をホームページで更新していますのでご覧ください。

※facebookは杉山元則で検索してください



【杉山もとのり後援会事務所】〒504-0905 各務原市蘇原六軒町2丁目9番地

ホームページ <http://www12.ocn.ne.jp/~gifu> 電話/FAX 058-383-2900